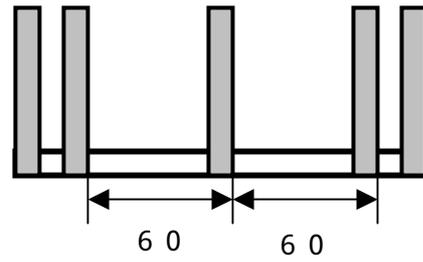
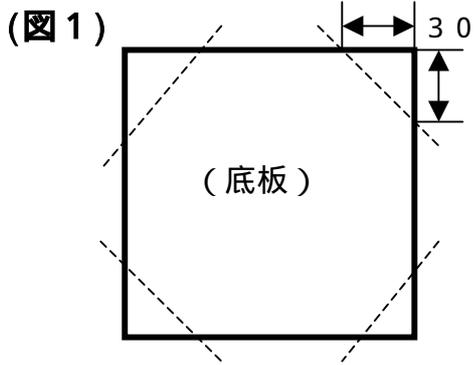


## 作業分解シート

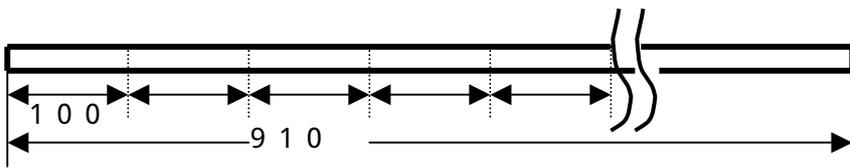
作 業	編みかごの製作		
教 材	寸法図・完成図・完成品		
材 料	底板 (200×200×13) 1枚	側板 (15×910×2) 2枚	
	釘 16本	木工用ボンド	
	太幅紙ひも(幅 15mm・長さ 76cm) 6本	太幅紙ひも(もち手用) 1本	
	太幅紙ひも(編み終わり用) 少々		
工 具	金づち、紙やすり、のこぎり、ものさし、鉛筆、作業台、せんたくばさみ、きり		

主な手順	急 所	理 由
(1)材料確認	・全材料の提示	・大まかな作業の予測ができる
(2)のこぎりで切る線をつける	・底板・木板に、図1のように寸法どおりに鉛筆で線をひく	・切る時や組み立てる時の目安になる
(3)木板を切る	・線に沿ってまっすぐに切る  ・切り口や角を、紙やすりでなめらかになるように整える	・薄い板なので、割れないように気をつける  ・仕上げがよくなる ・接着剤でつきやすくなる
(4)側板を固定する	・木板に側板をボンドをつけて、小さい釘で固定する	・より頑丈になり、次の作業がしやすい(図2参照)
(5)紙ひもで編む	・編みはじめにボンドをつけ、せんたくばさみで固定してから編む  ・一段ごとに、木板に交互に編んでいく(6段)	・二段目になったら、一段目のせんたくばさみはずす
(6)仕上げ	・編み終わりを、編み終わり用の紙ひもで側板のはじを留める  ・取ってをボンドで接着する	・せんたくばさみで乾くまでとめると、接着しやすい  ・網目の中に入れると、きれいに見える

(図2) 横から見たところ



側板 1.0 cmを8本 × 2



(組立て図) 上から見たところ

